

令和元年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成30年度補正)
畜産・酪農生産力強化対策事業 繁殖性等向上対策事業

『ウシの繁殖性向上に向けた獣医療技術講座』

於；宮崎大学 農学部附属住吉フィールド

開 催 要 領

1 目 的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関(畜産試験場、大学等)に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

本研修会においては、畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術(体外受精卵の作出に必要な技術、超音波画像診断技術)について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の習得を目指す。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会

3 共 催 宮崎大学 農学部

4 開催日時及び場所

(1) 日 時 令和元年10月25日(金) 9:00~17:00 (8:30~受付)

(2) 場 所 国立大学法人 宮崎大学 農学部附属住吉フィールド
(〒889-2192 宮崎県宮崎市大字島之内 10100-1)

5 研修内容及び講師 (敬称略・順不同)

(1) ウシ経膣採卵—体外受精技術で生産現場を盛り立てる！ (講義)

(2) 経膣採卵(OPU)および検卵操作の演習 (実習)

今井 敬 (酪農学園大学 教授)

(3) 超音波画像診断装置 MyLabOneVET.の使用方法について (解説)

大浦 嗣雄 (株式会社メディカル・タスクフォース 九州営業所 所長)

6 募集要項 20名 (実習は5名まで)

(1) 本研修は、これまでOPUの経験のない方、またもう一度基本に立ち返りたい方を対象とした講座です

(2) 実習は、5名までは参加型実習(OPUは獣医師のみ)とし、他の方は見学実習とさせていただきます

(3) 獣医師を対象としますが、畜産技術者の聴講・見学実習も可能です

(4) 受講後営利目的なしに地域で指導できる者となります

(5) 受講希望者多数の場合は選考にて実習受講者を選定するものとします

7 参加費用

(1) 研修会の受講料は無料

(2) 研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします

8 参加申込

受講をご希望の方は、9月30日(月)必着、別紙「研修会申込書」に必要事項をご記入の上、FAX または E-mail(申込書をメールに添付)で事務局あて事前申し込みをお願いします。

なお、締め切り後、選考ののちメールにて受講の諾否を通知いたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

9 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当；管理部 企画課 渡邊

TEL : 03-3836-2301 FAX : 03-3836-2302 E-mail : oubo@jlta.jp

10 その他 【重要】防疫に関する注意事項

- (1) 受講前(開催日)は、偶蹄類動物(牛、豚、山羊、羊、イノシシ、シカ等)と接触せず、来場してください
- (2) 1カ月以内に海外を訪問した人は、事前に申告してください
- (3) 研修日前4カ月以内に海外で使用した器具・衣服・靴等を実習参加時に持参しないでください
やむを得ず使用しなければならない場合には、事前に洗浄及び消毒その他の処置を講じてください
- (4) 牛に触れる研修中は防護服(タイベック)、長靴、手袋を着用しますが、すべてこちらで準備したものを使用してください。また、防護服を着ても蒸れない服装をおすすめします

【協会からのお知らせ】

研修会開催要領、参加申込書につきましては、当協会ホームページでもダウンロードが可能です。

また、今後の研修会につきましても、ホームページで随時更新予定です。

公益社団法人畜産技術協会 HP : <http://jlta.lin.gr.jp/> News&Topics をご確認ください。

皆様のご参加をお待ちしています！

令和元年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成30年度補正)

畜産・酪農生産力強化対策事業 繁殖性等向上対策事業

「ウシの繁殖性向上に向けた獣医療技術講座」 in 宮崎大学 農学部附属住吉フィールド

参加申込書

⇒ 申込先 E-mail : oubo@jltajp または FAX : 03-3836-2302

公益社団法人 畜産技術協会 宛

★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。

★ 申込締切日 令和元年9月30日(月)

所属・役職						
ふりがな 氏名						
年齢	才	性別	男	女	超音波画像診断装置 (OPU)の使用経験年数	年
現在の 業務内容						
住所	〒 [所属先の場合は、部署名もお書き添えください。]					
TEL				FAX		
携帯 TEL				E-mail		

以下、該当項目に○を付けてください

防護服のサイズ	S	M	L	LL	長靴のサイズ	cm	
交通手段	自動車			公共交通機関			
実習の参加希望	超音波画像診断		OPU		見学でもよい		
資格について	獣医師		家畜人工授精師		家畜受精卵移植師 ／胚培養士		該当なし
弁当(10月25日昼食)	希望する		希望しない				

☆ 緊急時に連絡が取れる携帯電話番号をご記入いただくと助かります。

☆ 実習受講者の選考では、「現在の業務内容」等を参考にいたしますので、必ずご記入ください。

☆ 選考結果については、後日メールで連絡いたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

タイムスケジュール

【令和元年 10 月 25 日 (金)】

〔敬称略〕

時間	項目および内容	場所
8:30～	受付	
9:00 ～12:00	経腔採卵～体外受精に関する技術（講義） 酪農学園大学 教授 今井 敬	住吉フィールド 事務棟 2階
12:00 ～13:00	昼休憩	
13:00 ～15:00	OPU 技術（演習） 酪農学園大学 教授 今井 敬 株式会社メディカル・タスクフォース 九州営業所 所長 大浦 嗣雄	住吉フィールド 衛生室
15:00 ～17:00	卵子検索及び評価（演習） 酪農学園大学 教授 今井 敬	住吉フィールド 事務棟 2階
17:00～	質疑応答～閉会	

※ 時間は多少変更になることがあります

※ 場所と連絡先: 宮崎大学 農学部附属住吉フィールド

〒889-2192 宮崎県宮崎市大字島之内 10100-1 電話 0985-39-1034